

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和3年>>

<週報> 第12週 (令和3年3月22日～3月28日)

発行日: 令和3年3月31日

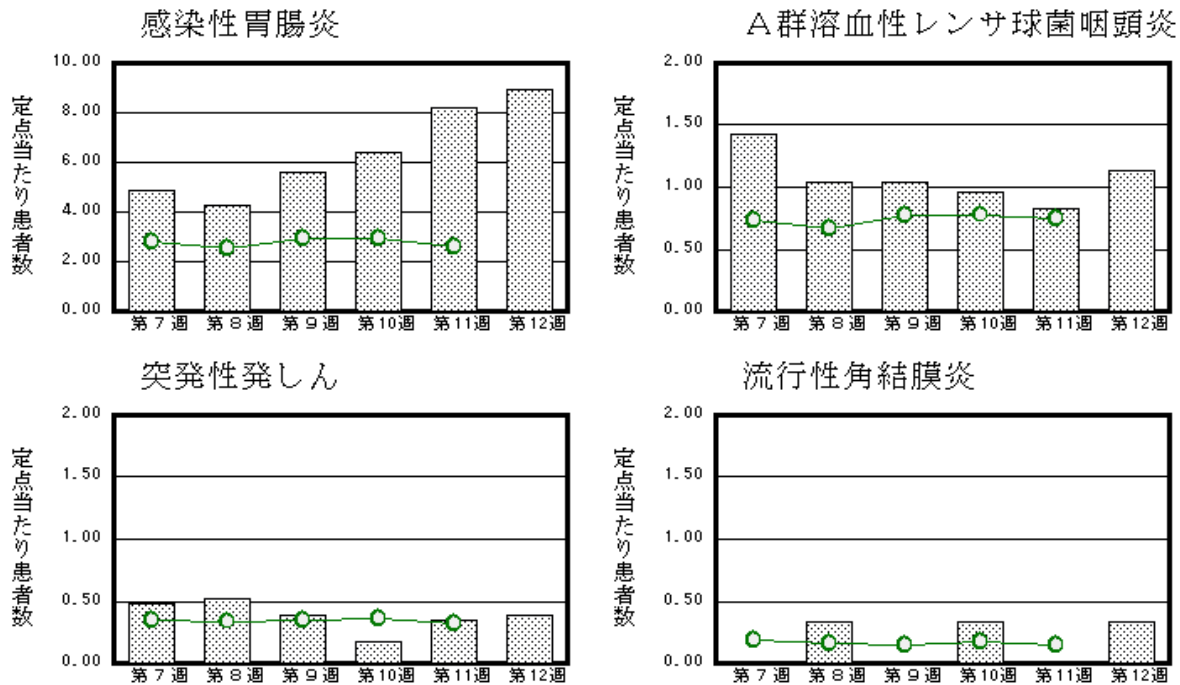
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎205名(8.91名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎26名(1.13名) ③突発性発しん9名(0.39名) ④流行性角結膜炎1名(0.33名) ⑤咽頭結膜熱5名(0.22名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(205名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(26名) ③突発性発しん(9名) ④咽頭結膜熱(5名) ⑤流行性角結膜炎(1名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は205名です。定点当たり報告数は増加しました(8.17名→8.91名)。地域別にみると、二州地区11.67名、坂井地区11.33名、福井市地区11.14名、丹南地区9.80名、若狭地区3.00名、福井地区1.00名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は26名です。定点当たり報告数は増加しました(0.83名→1.13名)。地域別にみると、福井市地区2.14名、奥越地区1.00名、丹南地区1.00名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は9名です。定点当たり報告数は増加しました(0.35名→0.39名)。地域別にみると、若狭地区1.00名、丹南地区0.60名、奥越地区0.50名、坂井地区0.33名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は1名です。定点当たり報告数は増加しました(0名→0.33名)。地域別にみると、丹南地区1.00名となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2021年第10週(3月8日～3月14日)

発生動向総覧	<第10週>ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析 2020年1月16日以降に行われた全国のSARS-CoV-2全ゲノム解析数累積:27,684(2021年3月22日0:00時点)(参考)PCR検査実施人数:8,735,386(2021年3月21日0:00現在)*厚生労働省ホームページより ◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH)/新型コロナウイルス感染症の世界の状況報告(更新4) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について/風疹に関する疫学情報(2021年3月17日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：報告はありませんでした。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：梅毒（福井市1名）の報告がありました。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市15名、丹南2名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
五類	梅毒				1			
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	1		2		2		12

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和3年 第12週 令和3年3月22日(月)～令和3年3月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(11週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										24 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症										1813 0.58
	咽頭結膜熱	1 0.14		1 0.33		1 0.20		2 1.00	5 0.22	7 0.30	486 0.15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15 2.14		2 0.67	2 1.00	5 1.00	1 0.33	1 0.50	26 1.13	19 0.83	2351 0.75
	感染性胃腸炎	78 11.14	1 1.00	34 11.33	2 1.00	49 9.80	35 11.67	6 3.00	205 8.91	188 8.17	8264 2.62
	水痘										379 0.12
	手足口病										45 0.01
	伝染性紅斑										45 0.01
	突発性発しん	2 0.29		1 0.33	1 0.50	3 0.60		2 1.00	9 0.39	8 0.35	1020 0.32
	ヘルパンギーナ										115 0.04
流行性耳下腺炎										112 0.04	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎					1 1.00			1 0.33		105 0.15
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										3 0.01
	無菌性髄膜炎										11 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*	*						1 0.17	17 0.04
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										1 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										※1

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※1は、2020/2021シーズンの全国の集計は第9週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和3年第12週 令和3年3月22日(月)～令和3年3月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月		1									～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月			1	6				4			～11ヶ月									
1歳		1歳		1	3	27				5			1歳									
2歳		2歳			2	29							2歳									
3歳		3歳				37							3歳									
4歳		4歳		1	5	18							4歳									
5歳		5歳			4	20							5歳									
6歳		6歳		1	3	17							6歳									
7歳		7歳		1	5	13							7歳									
8歳		8歳			1	5							8歳									
9歳		9歳				4							9歳									
10～14歳		10～14歳			1	13							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	16							20～29歳		1							
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計		5	26	205				9			合 計		1							
前期計		前期計		7	19	188				8			前期計						1			
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.71	1.37	1.09	***	***	***	1.13	***	***	当期間/前期	***	***	***	***		***	***		
増減数		増減数		-2	7	17				1			増減数		1				-1			

***は前期計が"0"のとき